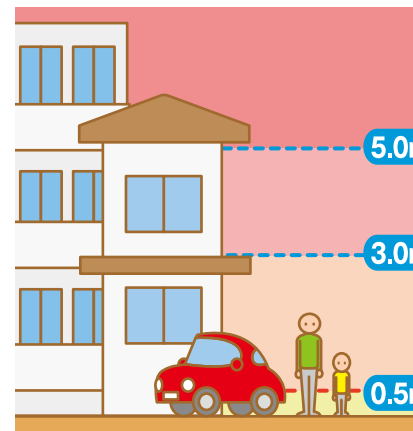


洪水ハザードマップとは

- このマップは、新潟県が作成した浸水想定区域図をもとに、須川が想定し得る最大規模の降雨によって予想される洪水の浸水範囲と浸水深、最寄りの避難所などを表示したものです。
- 想定を超える規模の降雨や支川、内水による氾濫等は考慮されていません。
- このマップを使ってご家庭や地域で普段から災害に備えましょう。

洪水浸水想定区域において求められる避難行動



最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立退き避難が必要です!**

床上浸水が想定されることから、**屋外避難を行ってください!**
※浸水時に想定される状況を踏まえ、屋内で安全確保を行うことも判断してください。

床下浸水が想定されることから、**屋内で安全確保を行い、必要に応じて屋外へ避難してください!**
※水深が0.5mを超えると大人でも避難が非常に困難になりますので早めに避難しましょう。

氾濫がすでに始まっていて、避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所へ避難してください! また、外出することさえ危険な場合には、屋内で安全確保を行ってください。

浸水想定区域外についても、浸水区域内の住民の方が避難してくることも考えられます。手助けを行うなど、協力して避難しましょう!

下記の区域は、**早期の立退き避難が必要です**
家屋倒壊等氾濫想定区域
河岸侵食

- 凡 例**
- 浸水深
 - 3.0~5.0m
 - 0.5~3.0m
 - 0.5m未満
 - 指定避難所
 - 指定緊急避難場所
 - 橋
 - 土砂災害警戒区域(赤塗りは特別警戒区域)
 - 急傾斜地の崩壊
 - 国道
 - 県道・主要地方道
 - 高速道路
 - 基幹避難所
 - 要配慮者利用施設

警戒レベルについて

情報をわかりやすく提供するため、警戒レベルと市民のみなさんが取るべき避難行動を5段階*に分けています。
※各種情報は、警戒レベルの順番で発表されるとは限りません。状況が急変する場合もありますのでご注意ください。

警戒レベル	行動を促す情報	状 況	住民が取るべき避難行動
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!
＜警戒レベル4までに必ず避難!＞			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難 他の住民も危険を感じたら自主的に避難
2	大雨・洪水注意報	気象状況 悪化	ハザードマップなどで 自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ	災害への 心構えを高める

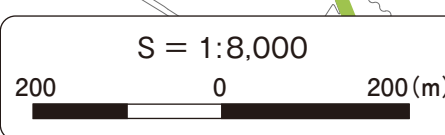
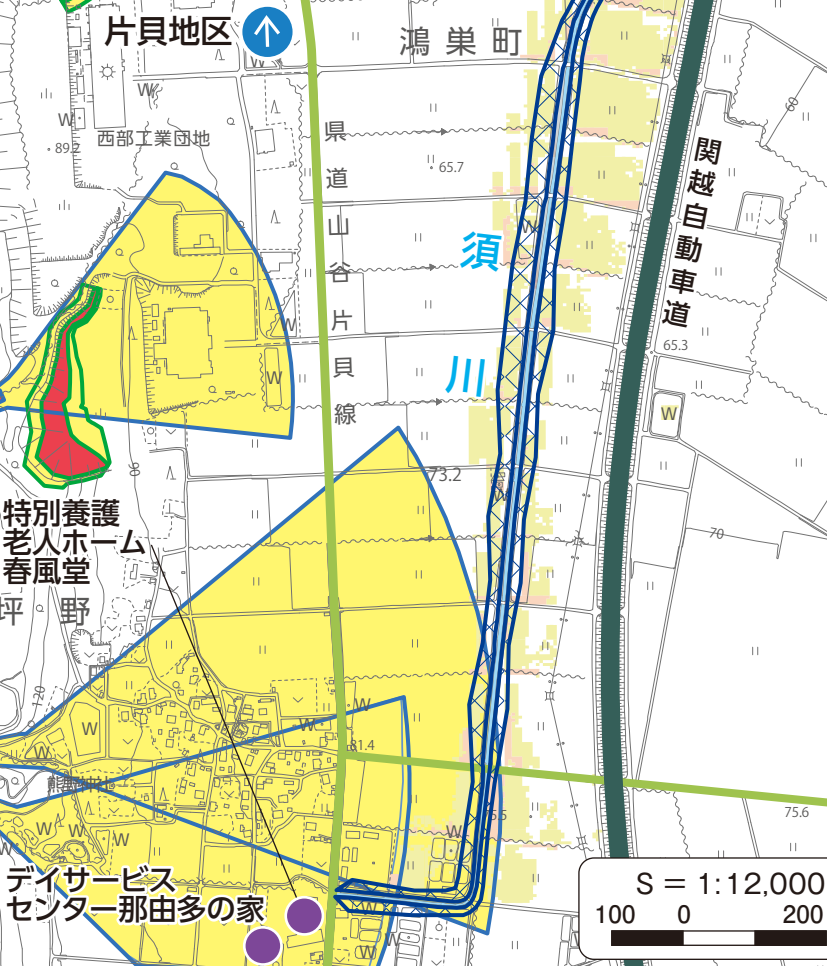
※警戒レベル1・2は気象庁、3・4・5は市町村長が発令します。警戒レベル5は災害状況を確実に把握できない場合等もあるため、必ず発令される情報ではありません。
※各種情報は、警戒レベルの順番で発表されるとは限りません。状況が急変する場合もありますのでご注意ください。

避難所・避難場所

地区	No	施設名称	指定区分
片貝	1	片貝中学校	基幹避難所、指定避難所
	1	片貝小学校	指定避難所
	2	片貝保育園	指定避難所
	3	片貝ふるさと会館	指定避難所
	4	片貝総合センター	指定避難所、福祉避難所
	1	片貝スポーツセンター	指定緊急避難場所
	2	浅原神社境内	指定緊急避難場所

その他の災害ハザードマップ

小千谷市では、各種災害ハザードマップを作成・配布しています。市のホームページからもご覧いただけますので、洪水ハザードマップと併せて、各災害に備えて事前に確認しておきましょう。
※本紙面に記載のない事項は「小千谷市洪水ハザードマップ(信濃川版)」でご確認ください。



小千谷市 防災安全課

〒947-8501 小千谷市城内2-7-5 令和7年7月作成

TEL.0258-83-3515 FAX.0258-83-2789